

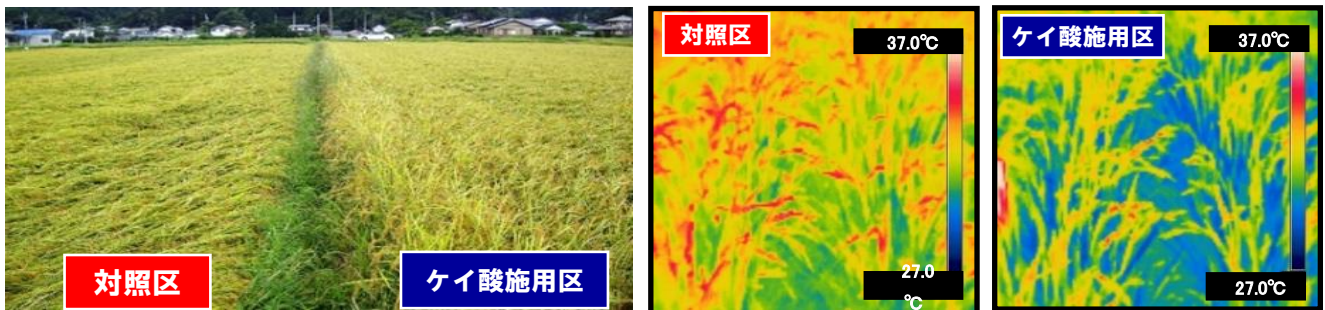
中間追肥の効果とおすすすめ資材について

水稻で一番多く吸収されるのは「ケイ酸」で、特に生育後期に多く必要とされます。全吸収量のうち約90%が幼穂形成期以降に吸収されるため、**出穂40日前頃**を目安にケイ酸の追肥を実施しましょう。

＜ケイ酸追肥により期待できる効果＞

- ・ 倒伏軽減
- ・ 根張りが良くなり、根の活力が高まる。
- ・ 異常気象時の品質低下を軽減する。

(開発肥料(株)提供)



【倒伏軽減効果】

【根の活力が上昇→蒸散が活発化→稲体の温度が低下】

新潟県農業総合研究所基盤研究部「出穂前のケイ酸追肥による登熟期高温年の品質低下軽減」(2016) より抜粋

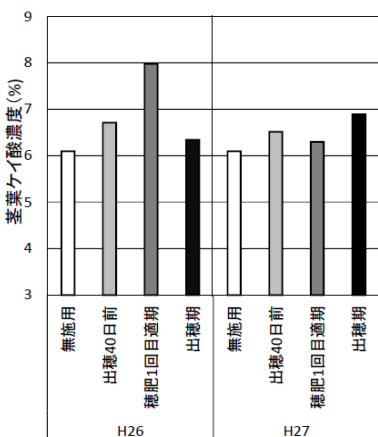


図1 成熟期の茎葉ケイ酸濃度(低ケイ酸ほ場)

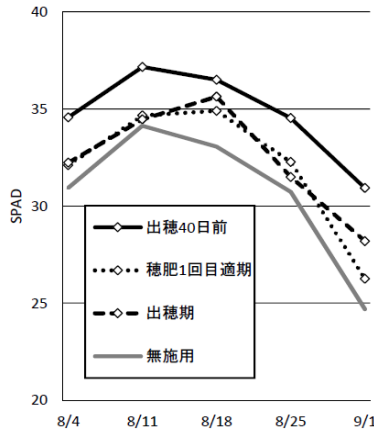


図2 ケイ酸追肥時期別の登熟期SPADの推移(H26)

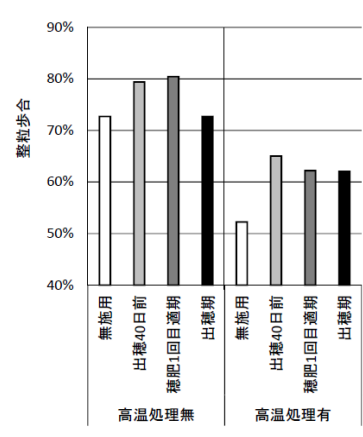


図3 ケイ酸追肥時期別の整粒歩合(H26、27)

図1～図2より

・ケイ酸を追肥した区で、**茎葉中のケイ酸濃度が向上し、登熟期の葉色も濃く推移**しています。

図3より

・出穂40日前頃にケイ酸を追肥した区では、**高温時でも整粒歩合低下が抑制**されています。

品質向上に向けケイ酸追肥をお願いします！

<中間追肥のおすすめ資材>

けい酸加里プレミアム34 20kg



保証成分(%)

加里(く溶性)	ケイ酸(可溶性)	苦土(く溶性)	ホウ素(く溶性)
20.0	34.0	4.0	0.1

特徴

- ・稲に吸収されやすいケイ酸と加里を含んでおり、倒伏軽減、食味向上、登熟向上による増収などが期待できます。
- ・根張りが良くなり丈夫に育つため、高温や低温、日照不足等の異常気象による被害の軽減が期待できます。

標準施用量

- ・1～2袋(20～40kg)/10a

スーパーシリカプレミアム 20kg



保証成分(%)

ケイ酸(可溶性)	苦土(く溶性)	アルカリ分
30.0	2.0	40.0

特徴

- ・高溶出のケイ酸のため、追肥で散布しても稲に吸収されやすい肥料です。
- ・ケイ酸保証値が高い、低コスト肥料です。

標準施用量

- ・1～2袋(20～40kg)/10a

KSK28 1.4kg、4.2kg、14kg



水口施用可能

保証成分(%)

ケイ酸	加里
28.0	17.0

特徴

- ・液状のケイ酸加里肥料で、散布だけでなく水口施用ができます。
- ・ケイ酸、加里ともに、稲に吸収されやすい性質となっています。

標準施用量

- ・散布 : 0.7～1.4kg/10a (1～2回散布)
- ・水口流し込み施用: 1.4kg/10a

(肥料農薬部 肥料農薬推進課)